



名市大病院 病院管理部医事課
課長

採用年月 2011年4月

名市大病院医事課で主事、係長を経て2026年4月から現職

現在の担当業務

電子カルテの更新、外来運用の変更、診療報酬改定対応

思い出に残っている 業務上のエピソード

大学病院（特定機能病院）には、特定共同指導という厚生労働省と都道府県が共同で実施する指導があり、名市大病院は2014年に受けました。適正な医療、請求、管理ができていたかを2日間にかけて確認されますが、通知が届いてからの1カ月間、医師、看護師など多職種と協同して準備に臨み、無事乗り越えることができました。

名市大の魅力

名市大には6つの附属病院があり、総病床数は2,223床と国公立大学最大級の病院群です。高度急性期から回復期、慢性期まで幅広い医療、病院運営に携わることができます。

今後の目標

私は入職して以降ずっと名市大病院の医事課に属しています。目まぐるしく変わる時代の流れを察知し、今後も名市大が発展するような病院運営のプロを目指していきたいです。

名市大職員を目指す 方へのメッセージ

名市大の収入の8割以上が附属病院で賄われています。大学の運営を大きく支える附属病院で働くことはとてもやりがいを感じることができます。是非、一緒に名市大を大きく成長させていきましょう！